

除雪作業事故防止について

降雪量の増加に伴い、近年県内では除雪作業中の事故が多発しています。特に、屋根の雪下ろし作業中に屋根から転落する事故が後を絶ちません。こうした事故を未然に防止するため、次の点に注意しましょう。

① 屋根の雪のゆるみに注意しましょう。

・ 晴れの暖かい日は、屋根から雪が滑り落ちやすくなっているため注意しましょう。

② 安全な服装で行いましょう。

・ ヘルメットを着用し、底の厚い長靴は避け、動きやすい服装で作業しましょう。

③ 命綱を必ずつけましょう。

・ 命綱を体に固定するには安全帯など幅の広いものを使いましょう。

・ 万一、転落しても屋根の上で止まる長さに命綱を調整しましょう。

・ ロープ固定用のアンカーや専用の器具がある場合は正しく使用しましょう。

・ 屋根の上に命綱を固定する場所が無い場合は、反対側の家の柱や大きな木に固定するなど状況に応じた工夫をしましょう。

④ はしごは倒れないようにしっかりと固定しましょう。

・ 転倒防止のため、はしごの足場はしっかりと固め、上部をロープ等で固定しましょう。

・ 屋根に対してまっすぐに決められた角度で架けましょう。

・ 昇り降りは滑りやすいので注意しましょう。

・ 除雪道具を持っての昇り降りはせず、ロープで上げ下げするようにしましょう。

⑤ 1人での雪下ろしは止め、家族や近所の人などに知らせてから行ってください。

・ 万一の事故に備えて2人以上で作業しましょう。

・ やむを得ず1人で作業する場合は、家族や隣近所に声をかけ時々様子を見てもらうようにしましょう。(※携帯電話を携帯)

⑥ 無理な作業はやめましょう。

・ 雪下ろしは重労働です。作業する前には準備運動、作業中には十分な休憩をとり水分を補給しながら作業し、体調が悪いときは無理をせず止めましょう。

⑦ 除雪機を使用する際の注意。

・ 機械に巻き込まれやすい服装では作業せず、周囲の人に注意しながら作業しましょう。

・ ロータリー部分に詰まった雪は、必ずエンジンを止めてから取り除きましょう。

⑧ その他の注意事項。

・ 軒下を歩く時や除雪作業をする時は、つららや屋根からの落雪に注意しましょう。

・ 道路に雪を捨てず指定された場所に捨てましょう。

・ 除排雪後は、煙突やガス、灯油等の配管が破損していないか点検しましょう。